

DENSO

Crafting the Core

デンソークリエイト 1DAYインターンシップ マイクロマウス開発手順書

オンライン

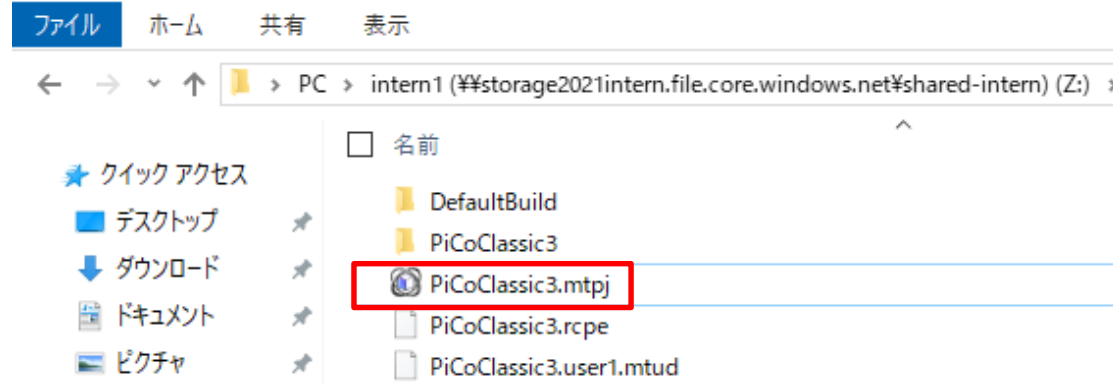
CONFIDENTIAL
関係者外秘

1. プロジェクトを開く
2. プログラムを変更する
3. プログラムをビルドする
4. (参考)プログラムを本体に書き込む

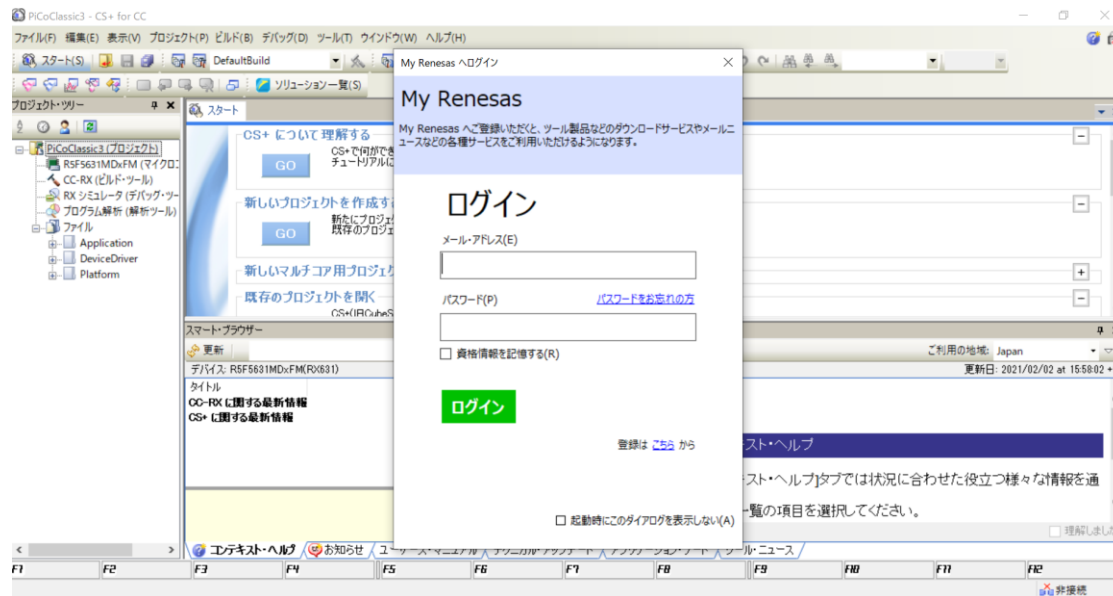
参考. 各種ウィンドウが消えてしまったときは

1. プロジェクトを開く

「Z:¥Internship program」フォルダ内の「PiCoClassic3.mtpj」をダブルクリックしてください。

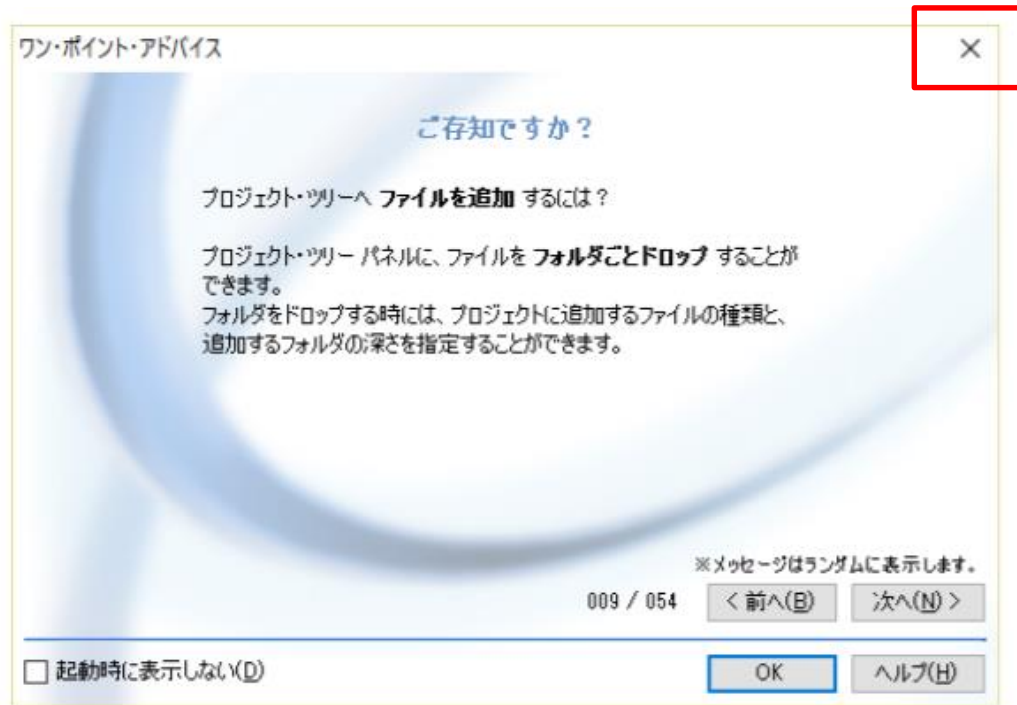


アプリケーションソフト “CS+ for CC” が起動します。



1. プロジェクトを開く

起動時に「ワン・ポイント・アドバイス」、「My Renesas ヘログイン」の「未読のお知らせがあります」などのダイアログが出た場合は、気にせず「×」をクリックしてください。



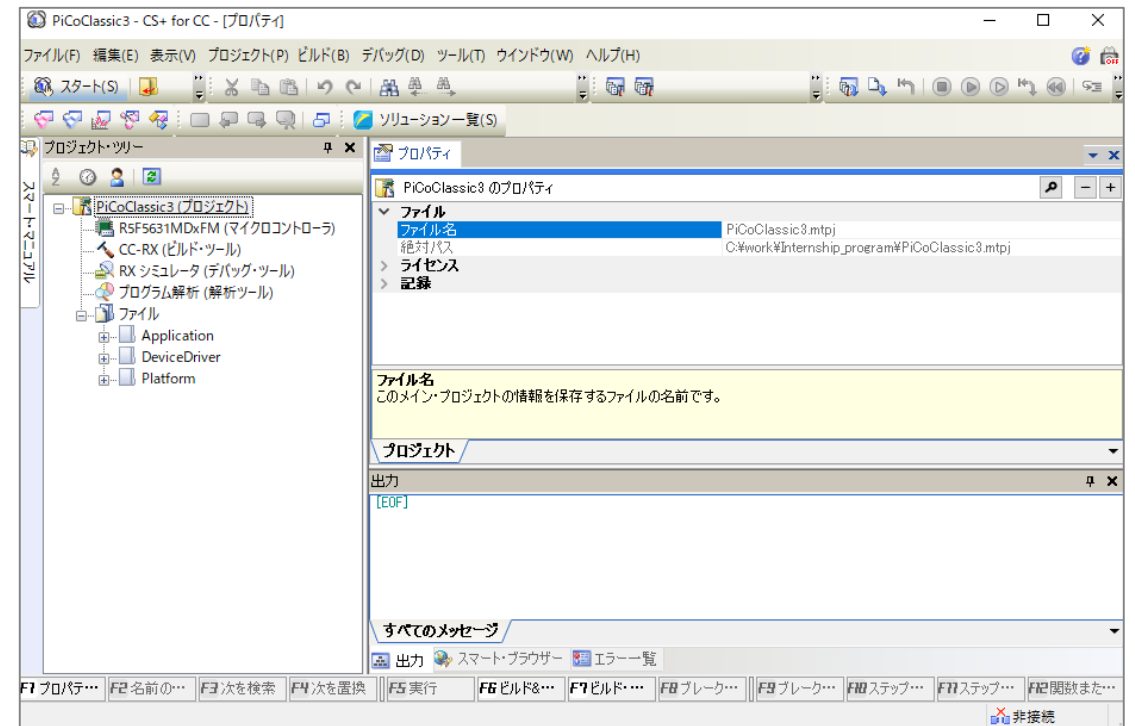
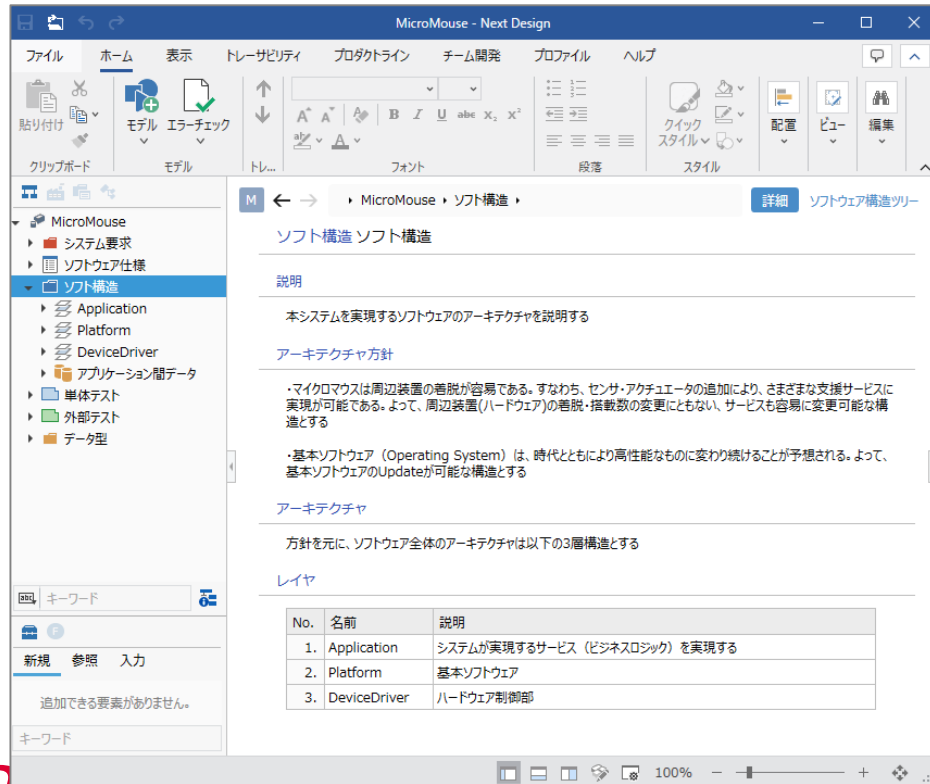
2. プログラムを変更する

設計書の内容をもとに、プログラムを、一本道の行き止まり（ゴール）で停止するように変更しましょう！

設計書では行き止まり（ゴール）で停止するようになっています。

しかしプログラムがどこか未完成なので、行き止まりで反転して戻ってしまいます。

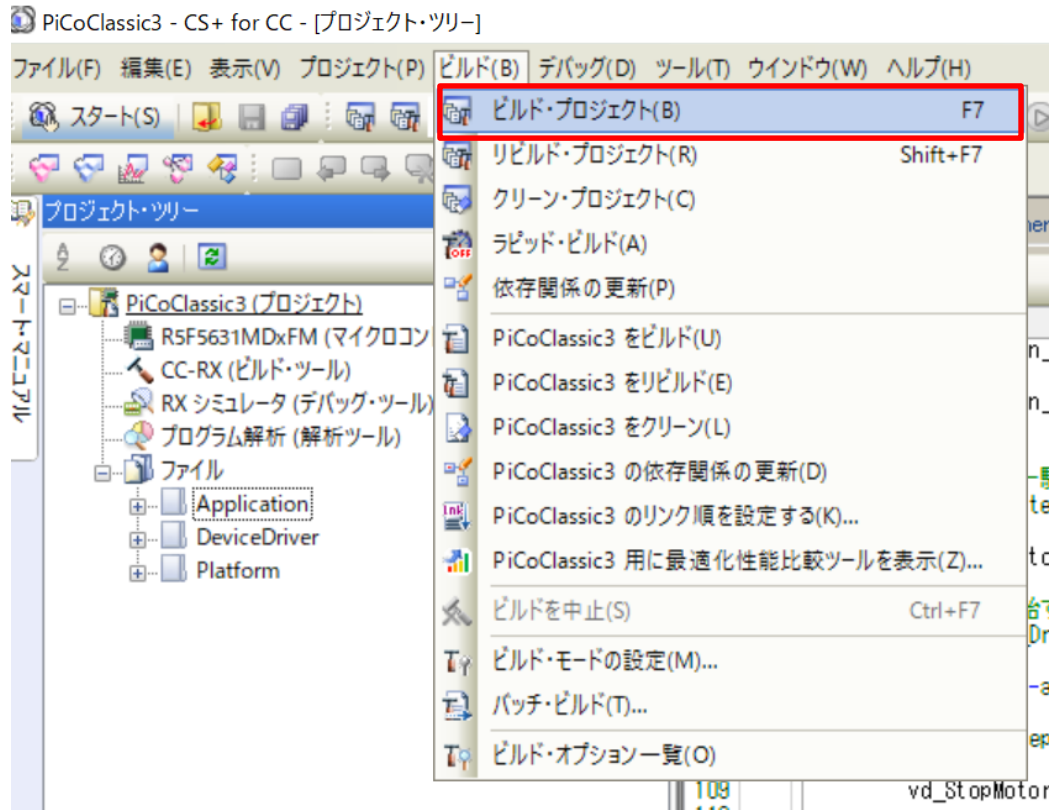
プログラムが設計通りでない部分はどこかを設計書や動きなどから想像して探し、プログラムを完成させましょう。



3. プログラムをビルドする

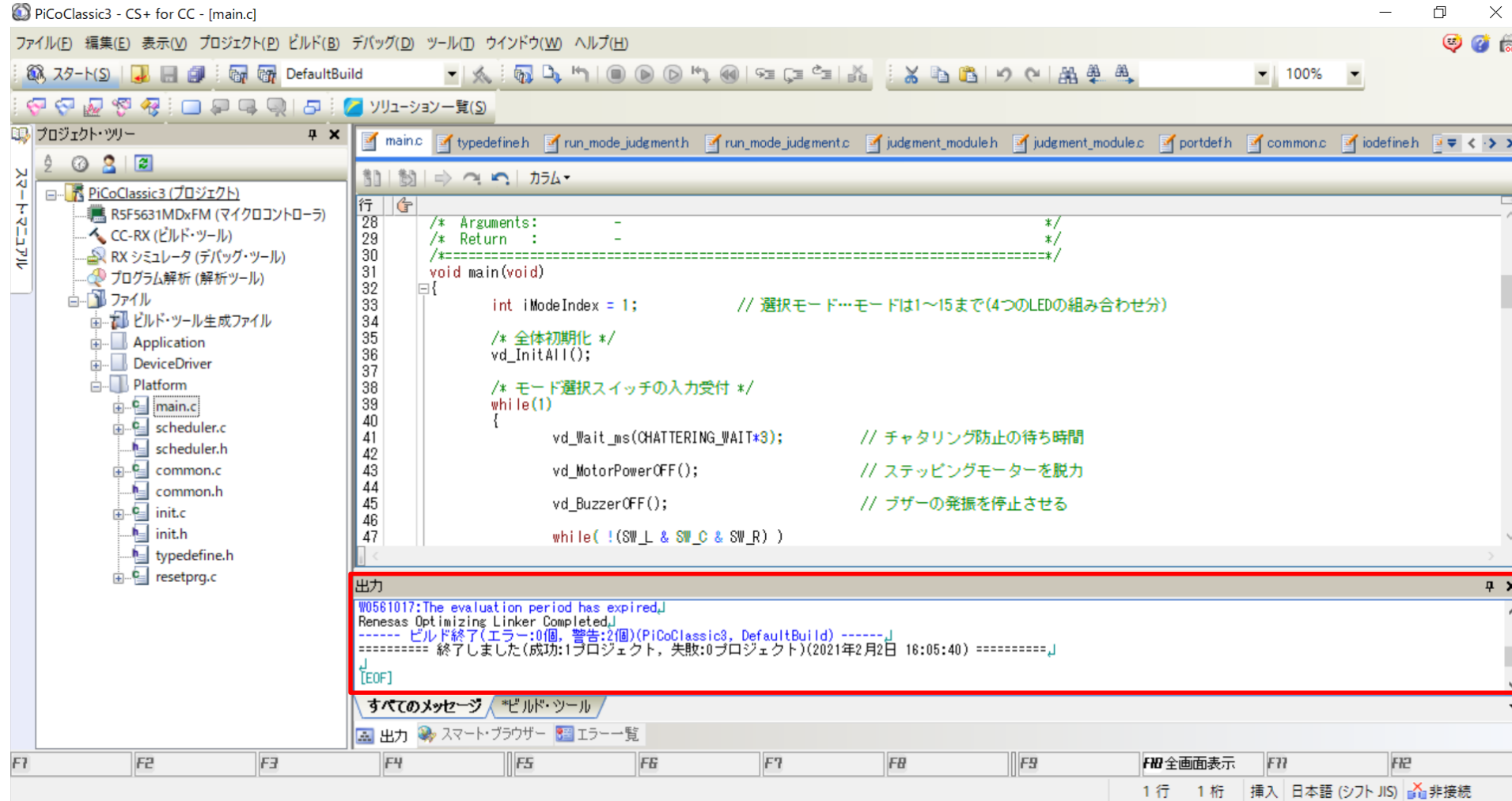
ビルドは、作成したプログラムをマイコンが理解できるように翻訳し、実行できる形式にすることです。
プログラムを変更したらビルドする必要があります。

メニューバーから「ビルド -> ビルド・プロジェクト(B)」を選択します。



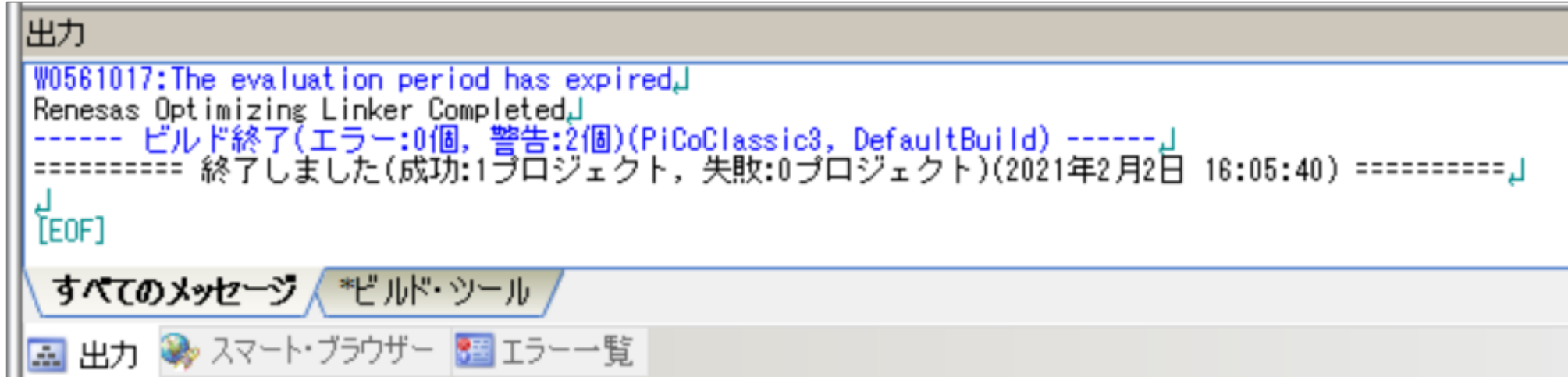
3. プログラムをビルドする

ビルドを実行すると下記のような画面になります。



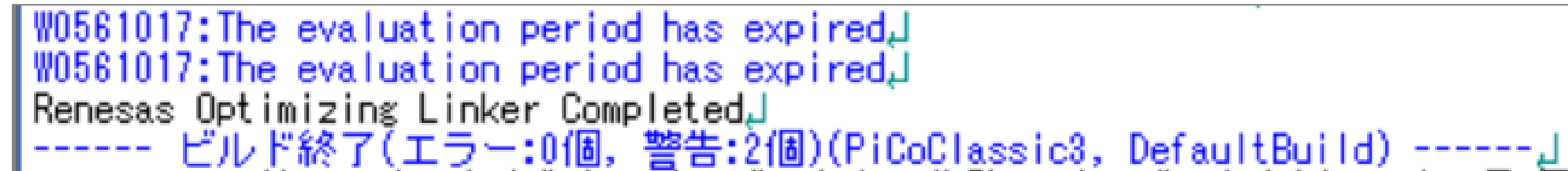
3. プログラムをビルドする

画面の下のメッセージウィンドウの出力に次の文字が表示されたら、ビルドが成功です。



```
出力
W0561017:The evaluation period has expired
Renesas Optimizing Linker Completed
----- ビルド終了(エラー:0個, 警告:2個)(PiCoClassic3, DefaultBuild) -----
===== 終了しました(成功:1プロジェクト, 失敗:0プロジェクト)(2021年2月2日 16:05:40) =====
[EOF]
すべてのメッセージ *ビルド・ツール
出力 スマート・ブラウザー エラー一覧
```

以下の警告が2個出ますが問題はありません。



```
W0561017:The evaluation period has expired
W0561017:The evaluation period has expired
Renesas Optimizing Linker Completed
----- ビルド終了(エラー:0個, 警告:2個)(PiCoClassic3, DefaultBuild) -----
```

(参考)

“The evaluation period has expired” の意味は “CS+ for CC” の評価版の有効期限が切れているために出る警告です。有効期限が切れているとメモリに書き込める容量が 128k バイト以内に制限されます。しかし、今回作成するプログラムは128kバイトを超える容量にはならないため問題にはなりません。

3. プログラムをビルドする

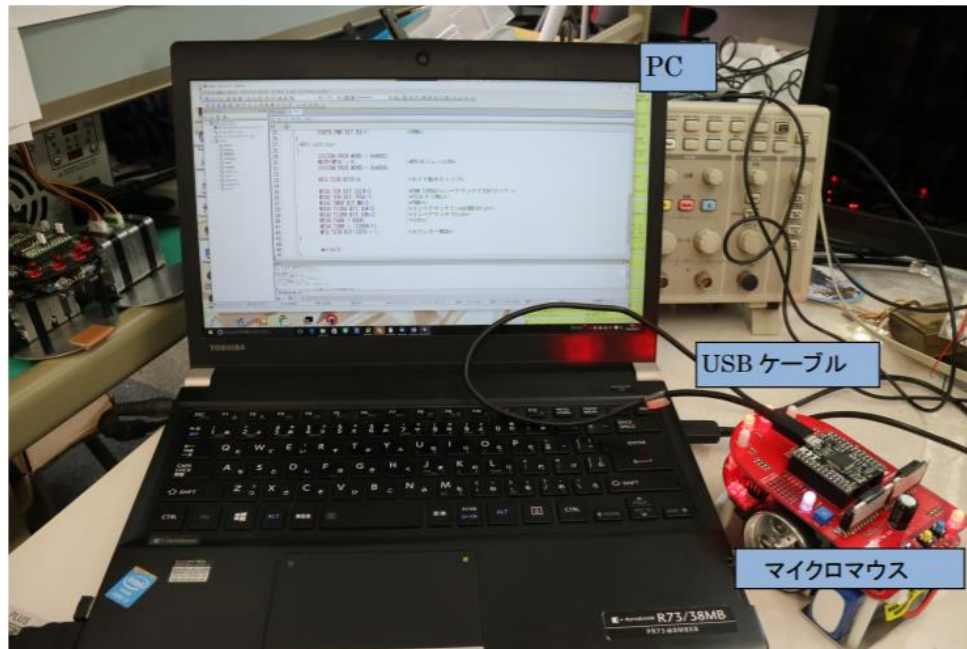
「Z:¥Internship_program¥DefaultBuild」フォルダ内に「PiCoClassic3.mot」というファイルが生成されていることを確認してください。

<< Internshi... > DefaultBuild		DefaultBuildの検索
ハップ	名前	更新日時
	PiCoClassic3.abs	2021/02/02 16:05
	PiCoClassic3.clnk	2021/02/02 16:05
	PiCoClassic3.lib	2021/02/02 11:00
	PiCoClassic3.map	2021/02/02 16:05
	PiCoClassic3.mot	2021/02/02 16:05
	PiCoClassic3.obj	2021/02/01 11:08
	resetprg.obj	2021/02/02 16:05
	run.obj	2021/02/01 19:17

4. プログラムを本体に書き込んで走行させる（社員が実施）

ビルドが完了したら、チャットで連絡してください。

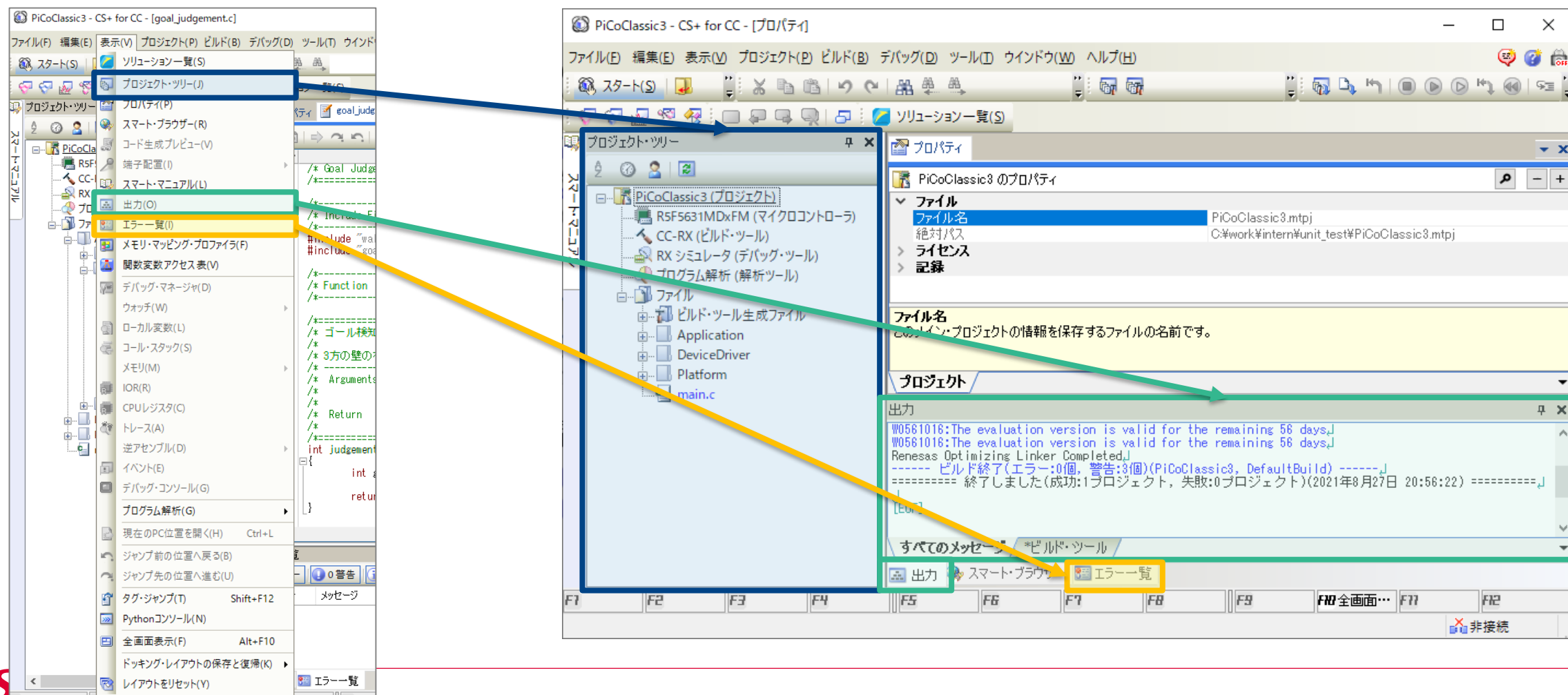
社員が「Z:¥Internship_program¥DefaultBuild」フォルダ内のプログラムを入手し、プログラムをマイクロマウス本体に書き込みます。
そしてマイクロマウスを走らせるところをZoom画面で共有しますので、動きを確認しましょう。



参考. 各種ウィンドウが消えてしまったときは (ソースコード作成時)

CONFIDENTIAL
関係者外秘

ツール内の各種ウィンドウが消えてしまったときは、
「表示(V)」メニューから表示したいウィンドウを選択すると再表示されます。



DENSO

Crafting the Core